



# 種子島地区花き生産振興 連絡協議会 生産者大会



## 鹿児島県フラワーコンテスト

【レザーリーフファン】  
県経済連会長賞  
田上 俊作  
(南種子町花卉部会)

## 花き圃場品評会 (写真右下)

### 金賞

片板 一郎 (レザーリーフファン)  
(南種子町 茎永) 写真右から1番目

### 銀賞

鎌田 多喜男 (菊類)  
(中種子町 南界) 写真右から2番目

### 銅賞

中村 さおり (レザーリーフファン)  
(南種子町 上中) 写真左から2番目

### 新人賞

加藤 隆之 (レザーリーフファン)  
(南種子町 上中) 写真左から1番目

「2月21日」JA種子屋久は、中種子町で種子島地区花き生産振興連絡協議会の生産者大会を開き、関係者約90人が出席しました。鹿児島県フラワーコンテストと圃場品評会の表彰式や情勢報告、生産者の事例発表(中種子町の中島秀人さん)、「花の七草」の東久志氏による「レザーの評価と花きの展望について」の講演を行いました。

種子島のレザーリーフファンは、栽培面積・出荷額ともに全国1位。同コンテストには、レザー23点(前年11点)出品。フェニックスロベレニーやシキミも初出品(10点)し、産地としてのPRとなり、南種子町の田上俊作さんが県経済連会長賞を受賞しました。

レザーは、市場から周年での安定供給(冬季の数量増)が求められています。冬季の欠品対策として一昨年から出荷開始した優品規格での出荷数量増加を呼びかけました。また、今後、物流での問題が生じる可能性があるとして販売体制の見直しを図る必要があると情勢報告がありました。



▲花き圃場品評会の受賞者

